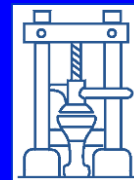


主催：(一社)日本印刷学会西部支部 協賛：大阪府印刷工業組合・兵庫県印刷工業組合
秋季セミナー



デジタル印刷を取り巻く 技術革新の未来像

drupa2016で発表された新技術や新製品を元に、
これからの印刷業の進む道を考える。

日時：2016年**10月14日**(金) 13:10~17:00 (12:30より受付)

会場：株式会社モリサワ 本社4階セミナーホール Tel: 06-6649-2151

〒556-0012 大阪市浪速区敷津東2-6-25 地下鉄御堂筋線・四つ橋線 大国町駅(1番出口2分)

拝啓 貴社ますますご清栄のこととお慶び申し上げます。平素は格別なるお引き立てを賜り厚く御礼申し上げます。

さて、印刷学会西部支部では秋季セミナーを開催します。今回は、この春4年ぶりにドイツで開催された第16回 国際印刷・メディア産業展『drupa2016』からの情報をもとに、技術革新がめざましいデジタル印刷を中心に、その周辺技術の動向も踏まえながら、印刷業の近未来像を探ります。

ご多用とは存じますが、万障お繰り合わせのうえ、ご参加くださいますよう、よろしく願い申し上げます。

〈プログラム〉 開会の挨拶 (一社)日本印刷学会 西部支部 支部長 出井豊二 13:10~13:20

1. デジタル印刷で拡張する、ポストプレスの可能性 13:20~14:10

次第にデジタル印刷へのシフトが始まる中、ポストプレスにはどのような変化と可能性があるのか？ 小・中量生産・バリエーション生産を視野に入れたシステム機を考察する。

ホリゾンインターナショナル株式会社 販売開発部 衣川 竜二

2. drupa2016に見るトレンド 14:10~15:00

～ デジタル技術を使った付加価値ソリューション～

drupa2008以降進歩し続けるデジタル印刷技術であるが、drupa2012、2016では更なる進化があった。これに伴い、デジタル印刷に対応した後加工、加飾加工機も増えてきている。drupa2016に見るインクジェット技術をはじめとした各社のデジタル技術による付加価値ソリューションについて報告する。

サカタインクス株式会社 新聞・オフセット営業技術部 柳本 賢一

3. drupa2016でのLanda Nanographyの進化は？ 15:15~16:05

drupa2012で初出展して以来、Nanography技術を熟成してきたLanda社。開会直前から怒涛の情報を流し始め、会場での動態プレゼン(5回/日)は完全予約制で実施。4年前のコンセプト機から実用機への進化をアピールした。

当初からLanda社と携わってきた講師が、その実態と最新情報を語る。

株式会社小森コーポレーション 営業統括本部 DPS 営業推進本部 マーケティング専任部長 吉川 武志

4. 未来をデザインする『FUJIFILM INKJET TECHNOLOGY』 16:05~16:55

とその拡張性

水性顔料/UVなど多彩なインク、幅広い採用実績を持つヘッド、ヘッドとインクの性能を最大限引き出す画像形成技術。これらを連携させ、産業分野での貢献を目指す富士フィルムの革新的なインクジェット技術を紹介する。

富士フィルムグローバルグラフィックシステムズ株式会社 アドバンストマーケティング事業部 課長 加藤 昌法

申込先：日本印刷学会のホームページの「セミナー・講座・シンポジウムの参加登録」からお申し込みください。 <http://www.jspst.org/>

定員：80名(定員になり次第締め切ります)

参加費：会員4,000円、非会員7,000円(いずれも要旨集含む)

※大阪府印刷工業組合、兵庫県印刷工業組合の組合員は会員扱いとなります。

支払方法：当日現金払い(領収書を用意しております。お釣りのないよう参加費のご用意をお願いします。)